

## 平成 30 年東山会関東支部観菊会のご案内

- 1、開催日時：2018 年 11 月 10 日（土）14：00～16：00 終了後希望者懇親会  
11 月 13 日（火）、14 日（水） 10 時～12 時、14 時～16 時 **（雨天決行）**
- 2、開催場所：新宿御苑
- 3、集合場所：新宿御苑新宿門  
各自入場券を購入し、進行方向右側のゲートで菊花壇展のパンフを事務員に請求して受け取り入場して下さい。ゲートの前方右側に御苑の案内掲示板があります。掲示板の前にお集まり下さい。
- 4、最寄の駅：地下鉄丸の内線、副都心線、都営地下鉄新宿線の新宿 3 丁目下車徒歩 5 分  
JR 埼京線、湘南新宿ライナーは北口、それ以外は南口から出て甲州街道を東へ直進徒歩 10 分  
小田急、都営地下鉄大江戸線は JR 南口へ出て東へ直進徒歩 10 分

5、募集人員：各回 20 名

### 7、観賞のポイント

新宿御苑の菊花壇展は、人形や五重塔など人工的な小道具は一切使わず、菊そのものの美しさを観て楽しめるように工夫をこらしています。ただ展示会場で菊を観ても、各展示会場の作成意図や美しく見せるための栽培ルール、展示の技術、上屋の趣向などを理解しないと、皇室の皆様が楽しまれた観菊会の楽しみが理解できません。

新宿御苑で毎週月曜日に庭園管理のボランティア活動に参加している東山会会員が懇切丁寧に皇室の菊の楽しみ方をご案内いたします。今年は菊栽培圃場の特別見学も予定しています。



天皇家の菊の御紋章の実物が展示されています。写真の黄色い菊が御紋章の菊です。一文字菊といっています。この実物を目で確かめるだけでも、新宿御苑へ足を運ぶ価値があります。



世界で新宿御苑でしか観賞する事ができない大作りです。一本の新芽を挿し芽して摘心を繰り返し 700 個から 1000 個の花を一度に咲かせる、菊栽培の究極の技が結集した芸術品です。米国ニューヨーク市のセントラルパークの園芸技術員が新宿御苑へ研修に来てこの技を習得して帰国し、セントラルパークでも菊花壇展を毎年開催していますが花の数は 300 個前後のようです。現在ベルサイユ宮殿の園芸技術員がこの技術の修得に

励んでいます。近い将来、ベルサイユでも新宿御苑方式の菊花壇展が開催される予定です。

### 8、実行委員と連絡先及び申込先

坂巻 資年（42） 090-2483-1012 sakamaki0423@m06.itscom.net  
石原 隆昌（43） 090-3689-1728 ishiqesa@r6.dion.ne.jp